

学校だより

朝霞市立朝霞第四中学校

〒351-0012 朝霞市栄町5-1-60

TEL: 048-466-4711 FAX: 048-467-4744

E-mail: 4chuu@asaka-c.ed.jp

令和2年5月11日発行

第2号

目指す学校像 一人一人が輝く 明るく楽しい学校 あたたくきれいな学校

休校再延長

校長 土橋 徹嘉

新緑の候、皆様いかがお過ごしでしょうか。外で思いっきり活動したい陽気になったものの、新型コロナウイルス感染症の終息が見えず、引き続き外出を控えなければならない状況が続きます。焦らずに、我慢強く立ち向かっていかなければならないようです。GW終了からの学校の再開を楽しみにしていた生徒の皆さんには辛い思いを、また、保護者の皆様にも大きなご負担をおかけしてしまい、大変心苦しく思っております。感染症の終息を願いつつ、休業中の学習支援や学校再開に向けた体制づくりに全力で取り組んでまいります。

先日、本県の教育長が休業期間中の過ごし方について、児童生徒へメッセージを出しました。これまで、本市や本校からも伝えている内容ですが、生徒の皆さんには、改めて、3つのお願いをしたいと思います。

一つ目に、不要不急の外出を控えましょう。どうしてもそこにいかなければならないのかよく考えて行動するようにしましょう。

二つ目、換気の悪い密閉空間、大勢の人が集まる密集状態、間近で会話をする密接場面、日々の生活で、この3つの「密」が重ならないように心がけましょう。

三つ目、早寝、早起き、バランスのとれた食事など、規則正しい健康的な生活を心がけるとともに、手洗い・咳エチケットなど基本的なこともしっかりとやりましょう。

皆さんが感染したり、感染させたりすることで、皆さんの大切な家族や友達に辛い思いをさせてしまわないための大事なお願いになります。そして、家で勉強するのは大変だと思いますが、学校から渡されたプリントや課題などにも、しっかりと取り組んで欲しいと思います。保護者の皆様にもご協力をよろしくお願いいたします。

さて、本来であれば例年のこの時期は、学習や行事の取組が充実し始め、部活動なども新入生が加入をして活気づいてきます。また、規律づくりの徹底とともに挨拶に重点を置いて取り組んでいます。この挨拶ですが、企業等の新入社員研修などでは挨拶は相手とのコミュニケーションづくりの大切な一歩であるとして、姿勢や声の出し方などともに「語先後礼」を徹底指導しているようで、これは、文字通り言葉が先でお辞儀が後という意味です。「失礼します。」「よろしくお願ひします。」「ありがとうございます。」などの言葉を言ってからお辞儀をするという、あくまで挨拶は相手の人に伝えるものであり、地面や床に向かって言うものではないということです。普段の生活の中、あるいはテレビの中や街中のお店でも語先後礼を見ることができます。実際に試してみても言葉を先に発するために自然と足が止まり、落ち着きや礼儀正しさが感じられるように思います。しかしながら、日常の挨拶が全て語先後礼であると堅苦しい印象があるので、場面に応じてお辞儀をしながら挨拶をすることを使い分けてもよいことだと思います。日常、活発に動いている中学生にとってはなかなか難しい部分もあるかも知れませんが、今後、学校の再開とともに、校内に掲示してある[あ あかるく い いつでも さ さきに つ つづける]とともに、新たな気持ちで「語先後礼」に率先して取り組んでみてはいかがでしょうか。